

〔二〇一二年卒業論文題目〕

阿部 直樹 古代日本都市におけるごみの廃棄方法についての考察

—長岡京・春宮坊跡を中心として—

近藤 早記 長屋王家木簡からみる邸宅の家政機関

武田 未菜 伊勢湾西岸における地震痕跡の一考察

中野 彰彦 古代湯屋の構造に関する比較研究—宝菩提院廃寺湯屋

跡を基礎にして—

長原 舞佳 斎王制度の確立に関する一考察—桓武・嵯峨朝斎王の

卜定から—

熊谷 朋美 中世後期の尼五山の実態に関する一考察—通玄寺曇華

院に着目して—

鈴木秋桜香 中世北野社における酒を通じた人間関係—松梅院禅豫

の日記から—

中尾 将士 中世後期における伊勢国司北畠氏の交流についての研

究—内政・外交・近隣勢力との比較から—

森口 京祐 四国阿波国における熊野信仰

馬場 雄平 紀州藩領村落の家族構成—尾張組宗門帳の非血縁・傍

系親族記載を手掛かりに—

水口 美沙 近世尾張地方における祭礼の維持体制と領主規制

〔二〇一二年修士論文題目〕

山崎し央倫 平安期若狭国の製塩に関する一考察—東大寺・西大寺

領塩山の分析を中心として—

〔編集後記〕

『三重大史学』第一三号をお届けいたします。今年の四年生は常に資料室において、夜遅くまで、時には徹夜して勉学に励み、時には飲み明かし、充実した学生生活を過ごしたことと思います。また、発掘・古文書調査・講演会等の仕事もてきぱきとこなし、仲間同士の結束力も強く、卒業旅行では皆で九州に行ったそうです。これから社会に出て、大学時代のことを忘れずにそれぞれの分野で活躍してもらいたいと思います。

(山田)

三重大史学 第一三号

二〇一三年三月三十一日発行

編集・発行 三重大学人文学部考古学・日本史研究室

〒五一四一八五〇七

三重県津市栗真町屋町一五七七

TEL: 〇五九一三三二一〇二二一 (代表)

FAX: 〇五九一三三二一九一九九 (共同)

MAIL (山田雄司): yyanada@human.mie-u.ac.jp

伊藤印刷株式会社 (津市大門三二一三)

印刷